

20th

20th Anniversary

アルカスSASEBO

# 石坂団十郎・小菅 優

*Danjulo ISHIZAKA & Yu KOSUGE Duo Recital*

## デュオ・リサイタル



石坂団十郎

©Marco Borggreve

世界各国で活躍する2人が織りなす、  
至極のデュオ!



小菅 優

©Marco Borggreve

チェロ

プログラム

ピアノ

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第3番 ハ長調 BWV1009

L.v.ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第4番 ハ長調 op.102, No.1

F.ショパン：ピアノ・ソナタ第3番 ロ短調 op.58

F.ショパン：チェロ・ソナタ ト短調 op.65

2020年10月2日(金) 開場18:30/開演19:00  
アルカスSASEBO 中ホール

【全席指定】一般4,000円 25才以下2,000円 (当日500円増)

〈前売券取扱〉アルカスSASEBO、チケットぴあ(Pコード185-436)、ローソンチケット(Lコード84104)、イープラス(<https://eplus.jp>)

※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。

※25歳以下のチケットをご購入のお客様へは、購入及び入場時に年齢の確認ができる証明書のご提示をお願いする場合がございます。

※本公演は2020年7月5日(日)に予定されていたコンサートの振替公演です。

※やむを得ず公演が中止または延期、曲目など内容に変更が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。

【主催・お問い合わせ】アルカスSASEBO(第2・4水曜日 休館) TEL0956-42-1111 <http://www.arkas.or.jp> 【後援】佐世保市

NBC Classic

中ホール  
学生ワンコイン  
¥500



文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



文化庁

アルカスクラブ先行発売:7月12日(日) 一般プレイガイド発売:7月18日(土)

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

Japanet

# 石坂団十郎・小菅 優 デュオ・リサイタル

～ベートーヴェン生誕250年・ショパン生誕210年に奏でる、珠玉のプログラム～

2020年は、今年のアルクスSASEBO「Mプロジェクト」のテーマでもあり、その革新性に富んだ音楽で後世に多大な影響を与えた偉大な作曲家ベートーヴェン(1770-1827)の生誕250年、そしてロマン派のピアノ音楽の新境地を開いたショパン(1810-1849)の生誕210年という記念すべき年。そのメモリアル・イヤーにふさわしい、名実ともに世界を舞台に活躍するふたり——チェロの石坂団十郎とピアノの小菅 優によるデュオ・リサイタルがアルクスSASEBOで実現します!ベートーヴェンとショパンのチェロ・ソナタをはじめ、それぞれのソロも交えた珠玉のプログラムを、アルクスSASEBOが誇る室内楽専用ホールでご堪能ください。



Danjulo  
ISHIZAKA

©Marco Borggreve

## 石坂団十郎

チェロ

ドイツ人と日本人の両親を持つチェリスト石坂団十郎は、ミュンヘン国際音楽コンクール、ルトスワフスキ国際チェロコンクール、エマニュエル・フォイアマンコンクールなど数多くの国際コンクールで優勝、ヨーロッパドイツを拠点に世界各国で演奏活動を繰り広げる。指揮者クリストフ・エッセンバッハ、ロジャー・ノリントン、パーヴォ・ヤルヴィらとの共演、近年ではバイエルン放送交響楽団、ウィーン交響楽団、シンガポール交響楽団、香港フィルハーモニー管弦楽団、NHK 交響楽団、読売日本交響楽団などよりソリストとして招かれる他、シュレーズヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、BBC プロムス、香港室内楽音楽祭など世界各国での音楽祭に出演。デビューCD「チェロ・ソナタ」は「エコー・クラシックアワード」を受賞。公益財団法人ソニー音楽財団「齋藤秀雄メモリアル基金賞」、「グラモフォン・アワード2014」室内楽部門受賞。ドイツベルリン芸術大学及びスイスバーゼル音楽院教授として後進の指導にも積極的な日々を送る一方、世界各国での演奏活動はオーケストラとの共演、ソロ活動の他、室内楽の分野など多岐に渡る。

高度なテクニックと美しい音色、若々しい感性と深い楽曲理解で最も注目を浴びている若手ピアニストの一人。9歳より演奏活動を開始し、05年ニューヨークのカーネギーホールで、翌06年には、ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビューを行い、大成功を収めた。これまでにドミトリエフ、デュトワ、小澤、大植、ノリントン、オラモ等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、サンクトペテルブルク響、フィンランド放送響等と共演。10年ザルツブルク音楽祭で、ボゴレリッチの代役としてヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演。12年4～5月、紀尾井シンフォニエッタ(指揮:T.フィッシャー)のアメリカ・ツアーに参加、10～11月にはシェレンベルガー指揮カメラータ・ザルツブルクの日本ツアーに参加、モーツァルトのピアノ協奏曲全8曲を共演。13年2月、服部讓二指揮ウィーン室内管と共演、ウィーン・デビュー。また10年より15年3月まで、東京、大阪でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を行った。さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含むベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。録音は、最新盤の「ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ集第5巻『極限』」、小澤征爾指揮/水戸室内管との「メンデルスゾーン:ピアノ協奏曲第1番他」を含む15枚のCDをソニーよりリリースしている。第13回新日鉄音楽賞、04年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。14年 第64回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞、17年第48回サントリー音楽賞受賞。16年秋、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース。2017年秋より取り組んでいる、4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにした新リサイタル・シリーズ『Four Elements』が今秋に最終回を迎える。

## 小菅 優

ピアノ



Yu  
KOSUGE

©Marco Borggreve

## M アルクスSASEBO Music プロジェクト2020

## | 生誕250周年 | ベートーヴェン



1年間を通して1人の作曲家をテーマとして取り上げ、アルクスSASEBOが主催するさまざまなジャンルの公演でその作品を紹介するオリジナル企画。2020年度のテーマは生誕250周年を迎えるドイツの作曲家ベートーヴェン(1770年-1827年)です。耳が聴こえない絶望の中で、ベートーヴェンを奮い立たせた「芸術」。1年を通じてお楽しみください。



### 500円で気軽に楽しんでみませんか? 中ホール学生ワンコイン会員募集!

小学生から大学生限定で、アルクス指定の中ホール公演を500円で鑑賞できるワンコイン会員 募集中! 事前にホームページからの登録が必要です。

詳しい内容・登録はこちらから▶  
公式サイト▶<http://www.arkas.or.jp>



アルクスSASEBO 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3  
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051



- JR** 福岡←(約110分)→佐世保駅  
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分
- バス** 福岡←(約120分)→佐世保  
長崎←(約90分)→佐世保
- 車** 西九州自動車道 佐世保みなとI.Cから約5分  
佐世保中央I.Cから約5分